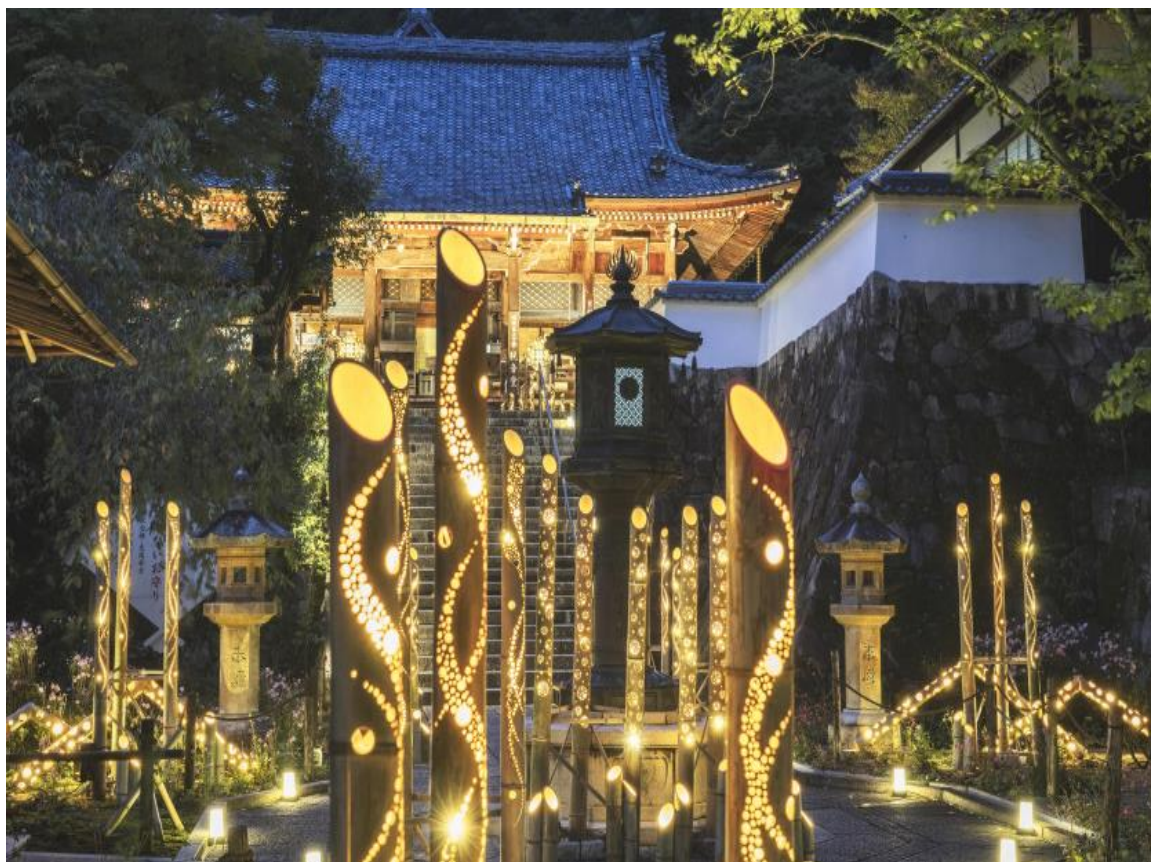


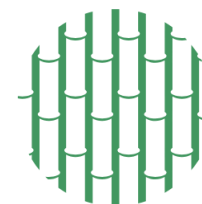
京都西山竹あかり～幻想夜2024～ 事業報告



【Ⅰ】 事業内容

【Ⅱ】 事業結果整理

【Ⅲ】 成果と課題



京都西山竹あかり
～ 幻想夜2024 ～

supported by CHIKAKEN



【I】事業内容

○ 竹あかりの制作

- ・ 地域等からボランティアスタッフを募集し、竹への穴あけ作業などを実施。
- ・ 京都西山竹あかりは、単なる誘客イベントとして開催するのではなく、多くの人に竹あかりの制作過程に参加していただくことで、地域の長年の課題となっている放置竹林の問題を知ってもらい、解決に向けて一緒に取り組んでいただくことで、環境保全と地域活性化に繋がることを目指している。

○ 制作の概要

制作日程:令和6年9月21日(土)~23日(月・祝)、
28日(土)~29日(日)

会 場:中村竹研(京都市西京区大原野小塩町)

参 加 費 :無料

対 象:小学生以上

参加人数:のべ150人以上

※ 会場近隣の宿泊施設からの無料送迎を実施

※ ボランティアスタッフとして竹あかりの制作に携わってくださった方に対し、善峯寺及び楊谷寺での竹あかり開催期間中の拝観フリーパスを提供



制作の様子



【I】事業内容

○ 善峯寺におけるライトアップの実施

・ 現地へのアクセス

JR桂川駅・阪急洛西口駅と善峯寺を結ぶタクシー送迎プランを造成
ホテル京都エミナースにおいて、送迎付き宿泊プランを販売
(宿泊客が当日参加できるように柔軟に対応)

・ ツアー参加者限定の貸切日を設定

京都の寺院を貸し切るという優越感や特別感を感じていただける、
高付加価値化されたツアーを造成

○ 概要

開催日時: 令和6年10月5日(土)～9日(水)、
12日(土)～14日(月・祝)
午後6時～8時30分(午後8時受付終了)
※10月4日(金)は報道関係者向けの内覧会
10月5日(土)はツアー参加者の貸切日

会場: 善峯寺(京都市西京区大原野小塩町1372)

内容: 境内への竹あかり設置、遊龍の松(天然記念物)及び
多宝塔(重要文化財)のライトアップ、多宝塔供養会、
多宝塔信仰に関する法話、多宝塔改修工事に関する
講和、「遊龍松」剪定担当者による説明会、片岡鶴太郎氏
作の 鯉の襖絵の特別公開、琴の生演奏

拝 観 料 : 大人1,000円、高校生600円、小中学生400円



【I】事業内容

○ 大歳神社におけるライトアップの実施

- ・ 栢(かや)の実から搾った油で御神灯を点灯

大歳神社は紀貫之の歌で「かへ(栢)の杜」と詠まれるほど栢との縁が深い神社であったが、戦後、杉や桧が植樹された影響で、栢は姿を消しつつあった。近年、地元住民により大歳神社に栢を復活させる取組が始まり、竹あかりのライトアップに合わせて、約1,000年ぶりに栢の実から搾った油で御神灯を点灯し、往時の明かりを再現する。



○ 概要

開催日時: 令和6年10月19日(土)～20日(日)
午後6時～8時30分

会場: 大歳神社(京都市西京区大原野灰方町
575)

内容: 境内への竹あかり設置
栢の実から搾った油で御神灯を点灯
琴の生演奏
金剛流能奉納

拝観料: 無料



【I】 事業内容

○ 柳谷観音楊谷寺におけるライトアップの実施

・「まるっと京都」ツアーの造成

京都府及び京都市の連携事業として実施している、京都観光の定番を外した、様々な魅力ある観光地を組み合わせた「まるっと京都」ツアーの一環として、柳谷観音楊谷寺、光明寺を含むツアーを造成

○ 概要

開催日時: 令和6年11月9日(土: プレオープン)、
16日(土)、17日(日)、22日(金)、
23日(土・祝)、24日(日)、29日(金)、
30日(土)

午後5時～6時30分

会 場: 柳谷観音楊谷寺

(京都府長岡京市浄土谷堂の谷2)

内 容: 境内への竹あかり設置、浄土園(京都府
指定庭園)のライトアップ、上書院の
特別公開、鬼瓦制作工房代表による講演

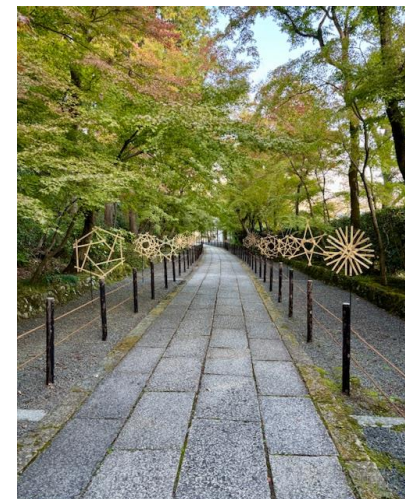
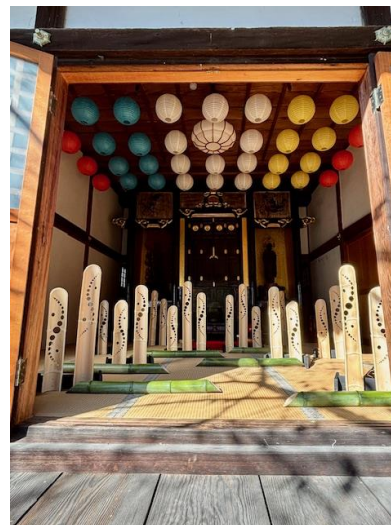
拝 観 料 : 大人2,000円、高校生以下無料



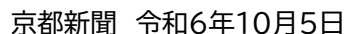
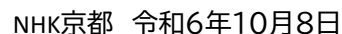
善峯寺、大歳神社及び柳谷観音楊谷寺は
愛犬と一緒に参拝可能

【I】事業内容

- 光明寺における竹オブジェの設置
 - ・ 紅葉の特別入山期間中に観音堂内及び信楽庭、大書院前庭園、紅葉の参道に竹のオブジェを設置
- 概要
 - 開催日時: 令和6年11月16日(土)～12月8日(日)
午前9時～午後4時(日中開催のみ)
 - 会 場: 光明寺(京都府長岡京市粟生西条ノ内26-1)
 - 内 容: 境内への竹オブジェ設置
 - 拝 観 料 : 大人1,000円、中高生500円



【マスコミ関係】マスコミによる報道



【Ⅱ】事業結果整理

【インフルエンサー】Instagram フォロワー数10万人超えのインフルエンサーによる発信



s_ken.ken氏



tomokotoamu氏



コウノスケ氏

【Ⅲ】 成果と課題

○ 事業決算

予算	決算
5,311千円(うち文化庁補助金3,540千円)	5,290千円(うち文化庁補助金3,527千円(予定))

○ 事業成果

分類	定性的成果	定量的成果
竹あかり ・来場者の声・満足度 (感動した点、改善点) ボランティアの参加状況、感想 (やりがい、地域とのつながり)	<来場者の声> ・竹あかりのクオリティが想像よりはるかに素晴らしかった。 ・お寺の景観と竹あかりの調和が素晴らしかった。 ・交通アクセスが課題(シャトルバスや低額な送迎サービスがあるとさらに良かった。) <ボランティアの声> ・自分たちが作った作品が想像以上に美しくて驚いた。また、その作品を見に来られた方が感動されている場面を見て、ボランティアに参加して良かったと感じた。	<来場者数> ・3寺社合計で2,299名 (善峯寺1,084名、大歳神社400名、楊谷寺815名) <ボランティア応募者数(定員15名、10回> ・延べ136名応募あり
竹あかり ・会場となった寺社の声・満足度	・デザイン、境内の雰囲気、来場者の反応、満足度は非常に高かったと感じられた。 <寺社関係者(家族、従業員、檀家等の声)> ・当初は夜間拝観による負担の増加を懸念されていたが、開催後には喜びの声を頂戴することができた。	<参加者満足度調査の結果>(善峯寺 n=106) ・京都西山竹あかりを見て、放置竹林問題に関心を持った人(5段階評価で5,4を付けた人)が87人/106人(82.0%) ・旅行代理店が作成したツアーへの参加者数は254名(7本)
メディアの評価、PR実績	<メディアの評価、PR実績> ・京都西山竹あかり事業が、地域の課題でもある放置竹林の竹の魅力を引き出していることや、地域の活性化及び観光振興に寄与していること、特に夜間の新たな観光スポットとしての可能性について言及されることが多く、オーバーツーリズム対策にも繋がるなどの論調がみられた。	<主要メディア報道実績> ・TV2社、CATV2社、新聞2社(4記事)、Yahoo! ニュース4記事 <PR実績> ・インフルエンサー10名程度(総フォロワー数100万人以上)による複数回投稿

○ 課題

課題	対応案
竹あかりの会場において、竹あかりを開催するに至った背景を説明する案内があれば、来場者にとって一層理解が深まるのではないかと指摘があった。	竹あかり会場の設えをブラッシュアップするなど、文化財の本質的な価値や竹のストーリーを伝える仕掛けづくりを構築する。また、会場での説明について、例えば要所にスタッフを配置するなど、来場者の理解が深まるような取組も検討する。
報道発表から事業開始までの期間が1箇月もなく、十分な事前周知を行えなかったため、即時性のあるSNSを中心としたPRに注力することになった。	旅行代理店等を通じた広域でのPR活動に加え、ホテル等とも連携し、インバウンド客向けのPR強化を検討する。